

より読みやすく、伝わる市報へ。

市報「こがねい」と市のあゆみ

創刊号

No.1

昭和26年8月25日号



市報こがねいの前身である小金井町報は、昭和26年8月から約2か月に1回、2面構成で発行されていました。

主に、町長のあいさつや町議会に関する記事が掲載されています。

また、円グラフ内の数字は、手書きになっているなど、現在とはまったく異なる雰囲気を感じます。

下の写真は、昭和27年9月に竣工した、当時の町役場のようすです。



No.712

平成元年4月5日号

平成



No.1514

令和4年9月1日号

令和



これまで特集号を中心にカラーページとしていましたが、紙面の充実を図るため令和5年4月15日号から毎号4ページカラーとしました。

また、市報だけでなく、ホームページやSNSなど、さまざまな方法で市政情報をお知らせするようになりました。



毎月、5日と20日に市報が発行されていました。昭和49年4月5日号に変更されたタイトルデザインが、約四半世紀にわたり平成12年12月20日号まで使用されていました。

平成18年4月から、1日号と15日号に発行日を変更し、平成19年4月1日号から12面構成になりました。



1951 1958

昭和30年代のJR武蔵小金井駅周辺の様子です。昭和33年10月に市制を施行し、東京都で10番目の市になりました。



1989
(平成元年)

歴史を感じる写真だね！



2008



こきんちゃん誕生

No.1180

平成20年10月1日号



市制施行50周年を記念して、市のイメージキャラクターをスタジオジブリの宮崎駿さんに描いていただきました。こきんちゃんのお名前は、3,807通の応募の中から決定しました。

2019
(令和元年)

2020

第2地区再開発



武蔵小金井のシンボルです



JR武蔵小金井駅南口周辺では永きにわたってまちづくりの検討が進められてきました。平成23年度末に完成した第1地区の再開発事業に続き、南側の第2地区でも再開発事業が進められ、令和2年5月に新たなまち、武蔵小金井シティクロスが完成し、小金井のまちなみも大きく変わりました。

市制施行